

令和2年第2回東海市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和2年2月20日  
開会 午後2時00分  
閉会 午後3時30分
- 2 開催場所 芸術劇場中練習室1
- 3 出席者  
教育長 加藤千博  
委員 木原鈴江  
委員 秋田祉宏  
委員 秋葉みどり  
委員 堤光彦
- 4 欠席委員 久野友士
- 5 委員以外の出席者 なし
- 6 説明のため出席した者  
副教育長 宗近美佐子  
教育部長 江口貴子  
次長兼スポーツ課長 西山聖治  
芸術劇場館長兼芸術総監督 安江正也  
学校教育課長 河村朋大  
学校教育課統括主幹 中島達也  
学校教育課主任指導主事 新美勲  
学校教育課指導主事 梶江竜秀  
学校教育課指導主事 高橋佳史  
教員研修センター所長 明壁啓純  
給食センター所長 浅井春代  
社会教育課長 濱田眞理子  
文化センター館長 末崎裕代  
中央図書館長 片岡紀美子  
青少年センター所長 加藤浩  
芸術劇場管理課長 伊藤孝英  
文化芸術課長 桜井正志  
文化芸術課統括主幹 正城彰一
- 7 会議書記  
学校教育課主幹 石松勝  
学校教育課主任 磯谷未来
- 8 議事日程 別紙日程のとおり

9 傍聴人 なし

## 10 協議概要

教育長（加藤 千博）

ただいまから、令和2年第2回東海市教育委員会定例会を開会いたします。

本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。  
これより会議に入ります。

---

教育長（加藤 千博）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。お諮りいたします。本案については、承認することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

---

教育長（加藤 千博）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（加藤 千博）

令和元年第3回市議会定例会について報告させていただきます。

一般質問の答弁要旨は、教育委員あて、先に送付させていただきましたとおりでございます。12月12日に文教厚生委員会が行なわれました。主な質疑応答を御報告します。

「議案第84号 東海市立教員研修センター設置及び管理に関する条例の一部改正について」では、改正による利便性の向上について、どのように考えているか、との質問があり、休館日を月曜日から土曜日に変更する等、教員の勤務実態に合わせることで、利便性が向上するものと考えている。と答弁しました。

続きまして、「議案第85号 東海市立運動公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について」では、質問はありませんでした。

最後に「議案第88号 令和元年度東海市一般会計補正予算（第3号）」では、沖縄体験学習事業について、参加者数が70人の減となった理由はどのようなか、との質問があり、転入を見込んでいた生徒数が25人の減、引率教員が14人の減、及び当日欠席の生徒が31人である。と答弁しました。

議案につきましては、教育委員会関係のものはすべて賛成多数で原案通り可決されました。

以上、報告いたします。

教育長（加藤 千博）

ほかに報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

---

教育長（加藤 千博）

日程第3、議案第1号、「令和2年度教育費予算の議会提出について」を議題といたします。教育部長及び担当課長から提案理由の説明を求めます。

教育部長、学校教育課長、社会教育課長、文化センター館長、文化芸術課長、青少年センター所長、中央図書館長、管理課長、次長

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3番委員（秋葉 みどり）

中学校屋内運動場空調機設置検討事業について、モデル校とした2つの中学校とその根拠を教えてください。

学校教育課長（河村 朋大）

津波の時、避難する拠点避難所であること及び、今年の台風で避難者が多かったことを根拠に、モデル校は名和中学校と横須賀中学校の2校としました。

4番委員（堤 光彦）

中学校屋内運動場空調機設置検討事業について、検討の具体的な内容を教えてください

学校教育課長（河村 朋大）

災害時、使用可能な空調機の導入について検討します。体育館に空調機を設置した場合、建物の構造上空間を温める、冷やすことがかなり難しく、それをどう対応するか、また、災害時に使用するためにどのような燃料の方法があるかなど、コスト面や国の補助も考え、最適な方法での導入を検討していきます。

4 番委員（堤 光彦）

大田小学校校舎増築事業について、クラス数は何クラス増えますか。

学校教育課統括主幹（中島 達也）

令和5年に1クラス不足し、その後も増加傾向になるので合計8クラス分増設する予定です。

4 番委員（堤 光彦）

横須賀文化の香るまちづくり事業について、講演会の費用が150万円は、妥当な金額ですか。

文化センター館長（末崎 裕代）

予算の設定は、講師謝礼と交通費で106万円、広告・募集費等で44万円とし妥当な金額と考えます。

4 番委員（堤 光彦）

青少年居場所づくり推進事業について、詳しく教えてください。

青少年センター所長（加藤 浩）

青少年居場所づくり推進事業は、ふれあい活動実行委員会へ委託をし、問題傾向のある青少年と学校の先生や周囲の大人たちが良好な関係を築けるよう活動しています。今年度はボルダリングやカートレースを行い、子どもと先生とがふれ合うことができました。

4 番委員（堤 光彦）

細井平洲顕彰書籍購入事業について、どんな書籍をどのくらい購入する予定ですか。

社会教育課長（濱田 真理子）

童門冬二先生の著書、完成版細井平洲を一冊税抜き4,000円で1,000冊購入予定です。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」 の声 ）

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

教育長（加藤 千博）

日程第4、議案第2号、「令和元年度教育費補正予算の議会提出について」を議題といたします。教育部長及び担当課長から提案理由の説明を求めます。

教育部長、学校教育課、社会教育課長  
（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3番委員（秋葉 みどり）

繰越明許費補正について、聚楽園大仏等文化財調査事業はなぜ繰越になったのか教えてください。

社会教育課長（濱田 眞理子）

コンクリート造でコンクリートの上にモルタルがのっている想定で調査していましたが、令和元年末にそうではないことが分かり、調査方法を変更しなければならなくなり、繰越をかけました。令和2年夏ごろに調査完了予定です。

教育長（加藤 千博）

ほかにないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

---

教育長（加藤 千博）

日程第5、議案第3号、「東海市学校医及び学校歯科医の解職及び委嘱について」を議題といたします。学校教育課統括主幹から提案理由の説明を求めます。

（ 説 明 ）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

（ 質疑応答 ）

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

( 「異議なし」の声 )

教育長 (加藤 千博)

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

---

教育長 (加藤 千博)

日程第6、承認第1号、「東海市奨学金支給審査委員会委員の解職又は解任及び委嘱又は任命に関する専決処分の承認について」を議題といたします。

学校教育課長から提案理由の説明を求めます。

学校教育課長 (河村 朋大)

(資料に基づき説明した)

教育長 (加藤 千博)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長 (加藤 千博)

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

( 「異議なし」の声 )

教育長 (加藤 千博)

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

---

教育長 (加藤 千博)

日程第7、承認第2号、「損害賠償の額の決定に関する専決処分 (その1) の議会提出の承認について」を議題といたします。

社会教育課長から提案理由の説明を求めます。

社会教育課長 (濱田 眞理子)

(資料に基づき説明した)

教育長 (加藤 千博)

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

4 番委員（堤 光彦）

損害賠償はどのくらいの期間で解決するのですか。

社会教育課長（瀨田 眞理子）

今回の件は当初、見舞金で対応していましたが、賠償の相手方の保険会社から市側の瑕疵を指摘され、保険会社に確認を取り続けた結果、解決に時間がかかりました。

教育長（加藤 千博）

ほかにないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第 8、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(6)について、担当課長から順に報告を求めます。

学校教育課主任指導主事、学校教育課指導主事、教員研修センター所長、  
社会教育課長

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

3 番委員（秋葉 みどり）

2 つ質問があります。

1 つ目は、小学生米沢市親善交流事業について、次年度に向けて研修会の回数を減らすなど見直しを検討するとあるが、具体例を教えてください。

2 つ目は、教科指導員制度の取組の結果について、今後の課題で他校への訪問時のマナー等を確認するとあるが、何かマナーの悪いことがありましたか。

学校教育課指導主事（高橋 佳史）

小学生米沢市親善交流事業の次年度の研修会の内容は、個人課題を研修会で全員が発表しているが、紙面発表にすることや、学校で行えることは

学校で行うなど、質は落とさず学校内で出来ることは行うと検討しています。

教員研修センター所長（明壁 啓純）

教科指導員制度のマナーについては、教科毎にお互いの授業を見合うため学校を訪問し行っていますが、その際の職員室への挨拶、学校への到着時間等のマナーが不十分なことが若干あり、課題としました。

4 番委員（堤 光彦）

教科指導員制度の取組みの結果について、今後の課題がなぜ、学校との連携なのか、教科指導員制度の目的が明確化されていないのですか。現在の教科指導員や少経験者に負担をかけているのでしょうか。

教員研修センター所長（明壁 啓純）

教科指導員制度の目的については、毎年学校に周知し、理解と協力を求めています。公開授業の持ち方等で当該者以外の教職員へ、十分な周知がなされていないと感じる学校もあるため、課題としました。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（加藤 千博）

続いて(7)から(11)まで、担当課長から順に報告を求めます。

次長、青少年センター所長、文化芸術課長、学校教育課指導主事  
（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

4 番委員（堤 光彦）

東海市における少年非行について、この資料の数は延べ人数ですか。

青少年センター所長（加藤 浩）

資料の人数は、全て延べ人数です。同じ子が何度も深夜はいかい等を繰り返しているため、昨年より件数は増えておりますが、実人数は、それほど増えていません。

4 番委員（堤 光彦）

東海市における少年非行について、実人数の資料はありますか。この資料では2倍に不良行為少年が増えたとし読み取れず、わかりにくいです。



青少年センター所長（加藤 浩）

少年非行の資料は、東海警察署の統計資料です。警察は実人数の統計は取っていません。実人数の資料は提供が難しいとのことでした。

1 番委員（木原 鈴江）

東海市における少年非行について、悪いことをする子どもたちは繋がっていると聞いています。悪い繋がりを断つためにどんな取組みをしていますか。

青少年センター所長（加藤 浩）

子どもたちの繋がりで悪循環になっている部分はあると思います。その繋がりを断ち切るために、家庭や学校と連携取って子どもたちの居場所を一緒に見つけていきます。

2 番委員（秋田 祉宏）

東海市における少年非行について、東海警察署が少年補導の活動を一生懸命行っているのでも、件数が多く出ていると思います。この資料の数字を報告するのが適切かどうかとも検討する必要があると感じます。この資料では悪い結果と感ずるので、少年補導センターの活動に関しての報告にしてはどうでしょうか。

青少年センター所長（加藤 浩）

東海警察署の「非行少年等の補導状況」の資料を基に作成しましたが、この統計数字以外の活動についても報告していきます。

3 番委員（秋葉 みどり）

子ども芸能発表会の結果について、昨年に比べ鑑賞マナーが良くなったと感じました。進行の中で、休憩時間のタイミングが丁度良く、発表者、鑑賞者共に気持ち良く参加できたと思います。

文化芸術課長（桜井 正志）

単に子どもたちが発表する場だけではなく、プロの演奏を見ることで子どもたちが、刺激を得るような機会に今後になればと思います。

1 番委員（木原 鈴江）

子ども芸能発表会の結果について、演目中の移動は、ホールの外でスタッフが良いタイミングで行き来を指示しており、昨年より改善されていました。しかし、プロの演奏時は、観客の着席を確認してから演目を始めた方がいいと思いました。

文化芸術課長（桜井 正志）

演目中の移動は、引き止めるのが難しいこともありますが、司会、舞台裏と連携を取り対処していきます。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

---

教育長（加藤 千博）

(12)その他について、何かありますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって終結いたします。

以上で「報告事項」を終わります。

---

教育長（加藤 千博）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって、令和2年第2回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。